

第6期 船橋市民活動サポートセンター運営協議会 団体支援部会作業スケジュール

		令和4年度										令和5年度	
		6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
会議日程	部会開催日		第1回(7/14) 今年度検討課題の抽出	第2回(8/9)	第3回(9/8)	第4回(10/13)	第5回(11/10)	第6回(12/8)	第7回(1/12)	第8回(2/9)	第9回(3/9)		
	運営協議会開催日	2022/6/23			(2022/9/22)			(2022/12/23)			(203/3/23)		
①市民大学との連携		9/4, 9/11ボランティア学科マッチング会,19団体											
②プレゼンテーションのスキルアップ		10/6(講義編)、10/27(実践編) 実施済											
③プロボノの調査、設立の検討		9/28影山氏と打合せ 10/24ふなボノ上原氏と打合せ、10/25他自治体の実施確認 1/12ふなボノ部会参加											
④参加団体の問題点等について情報の収集・検討		アンケート項目の設定 アンケート項目決定 2/1、アンケート実施予定 3月末にアンケート回収											

<p><b>「今回の検討課題」</b></p> <p>1.市民大学との連携 来年度以降の市民大学とカリキュラム等に関する協議内容検討？。</p> <p>2.プレゼンテーションのスキルアップ ①来年度、スキルアップ講座を2回程度予定、実施に向けた概略内容と日程検討。（アンケート回収を踏まえて講座内容等の検討） ② 運営委員の理解向上のために行政（関係各所）との意見交換会等の検討。</p> <p>3.プロボノの調査、設立の検討 ①「ふなボノ」との協働方法等の検討</p> <p>4.参加団体の問題点等について情報の収集・検討 ・アンケート調査実施状況の確認</p>	<p><b>「前回の検討結果」</b></p> <p>1.プロボノの調査、設立の検討 ①「ふなボノ」に関して ・2018年から船橋市で地域貢献活動等を進めており、将来的には中間支援組織を志向する。 ・GRANTにコーディネーター登録をすでにしており、GRANTのプラットフォームを活用したやり方でスタートすることが示された（Team型支援にこだわらず個人型支援でもマッチングして始められる） ・「ふなボノ」と行政/運営協議会が協働することによりどのようなメリットがあるのか具体的に検討を行う ②プロボノは活動団体へのサポートの形の一つであり、参加した団体にとっては有効的であり効果性は高い、またプロボノワーカーにとっても充実感・満足度は高いが、運営には手間・スキル・コストがかかり、自治体が主体となって実施しているところはなかなか継続的に積みあがっていかない傾向にある。</p> <p>2.市民大学との連携 ① 市民活動についての理解と活動に向けてカリキュラムを構成する ・いきいき学部：共通講座に組み込むことが決定（10/4水 市民文化ホール） ・まちづくり学部：各カリキュラムの中でより意識的、効果的に実施 ② 修了生に対してアンケートを取り、現状の活動状況と情報提供を行う ・対象：まちづくり学部 17期・18期 修了生に対してアンケートを実施することが決定</p> <p>3.プレゼンテーション能力スキルアップ ① スキルアップ講座を年2回程度開催する（アンケートで団体のニーズを把握） 実施に向けた大まかな内容と日程を次回検討する ② 運営委員の理解向上のために行政（関係各所）との意見交換会の場を検討する</p> <p>4.参加団体へのアンケート ①アンケート内容の最終確認 ② 参加約430団体には、1/31アンケート回答依頼、2月末回答〆切の予定 添付のQRコード読み取り、電子申請システムで回答を行う</p>
--	---